

平成29年度 市単独事業 市道梶原滝野線歩道修繕工事

設計書

(当初設計)

工事番号 加ま土 第 70 号

路線名等 市道梶原滝野線

工事箇所 加東市 上中・北野 地内

工 種 道路維持

契約数量表

頁0-0001/0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
本工事費					
道路維持					
道路土工					
掘削工					
掘削					
掘削	土砂 上記以外(小規模)	m3		160	
土砂等運搬					
土砂等運搬	土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		160	
処分費	土 砂	式		1	
舗装工					
舗装打換え工					
舗装版切断					
舗装版切断(アスファルト舗装版)	As舗装版厚->15cm以下	m		2	
舗装版破碎					
舗装版破碎(アスファルト舗装版)		m2		1,130	
殻運搬					
殻運搬	舗装版破碎	m3		33	
殻処分					

契約数量表

頁0-0002/0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
処分費	アスファルト殻	式		1	
上層路盤					
上層路盤(歩道部)	t = 75mm以上125mm以下	m2		1,200	
フィルター層	t = 40mm以上60mm未満	m2		1,200	
表層					
透水性アスファルト舗装	t = 30mm	m2		1,200	
植栽維持工					
樹木・芝生管理工					
移植					
撤去工 [高木]	幹周 60cm以上90cm未満	本		21	
撤去工 [低木]	樹高 60cm未満	本		164	
抜根工 [高木]	幹周 60cm以上90cm未満	本		17	
抜根工 [低木]	樹高 60cm未満	本		48	
再生切込砕石	(0~30mm・0~40mm)	m3		19	
処分費	高木(枝葉)	式		1	
処分費	高木(幹)	式		1	
処分費	高木(根)	式		1	
処分費	低木(枝葉)	式		1	

契約数量表

頁0-0003/0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
処分費	低木(根)	式		1	
構造物撤去工					
構造物取壊し工					
コンクリート構造物取壊し					
構造物とりこわし工	無筋構造物	m3		2	
縁石撤去工					
地先境界ブロック撤去					
地先境界ブロック撤去	撤去後->処分	m		142	
地先境界ブロック撤去	撤去後->再利用	m		72	
運搬処理工					
殻運搬					
殻運搬	コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし	m3		2	
殻処分					
処分費	コンクリート殻(無筋)	式		1	
道路修繕					
排水構造物工					
縁石工					
地先境界ブロック					

総括情報表

単価適用年月日	0-29.10.01(0)		
工種区分 (公共) 施工地域区分	今 回 11 道路維持 23 一般交通影響有り (2)	前 回	

工事費内訳書

頁0-0002/0042

	費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							
道路維持							
道路土工							
掘削工							
掘削							
	掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準						
	土砂等運搬	160		m3			施工 第0-0001号内訳表
	土砂等運搬；(小規模) 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む) ；DID区間->無し L=5.0km以下						
		160		m3			施工 第0-0002号内訳表
	処分費 土 砂 ；投棄量 1 6 0 m3						
		1		式			施工 第0-0003号内訳表

工事費内訳書

頁0-0003/0042

	費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装工							
舗装打換え工							
舗装版切断							
	舗装版切断(アスファルト舗装版) As舗装版厚->15cm以下	2		m			施工 第0-0004号内訳表
舗装版破碎							
	舗装版破碎(アスファルト舗装版) ; 障害->無し ; 撤去厚->10cm以下	1,130		m2			施工 第0-0005号内訳表
殻運搬							
	殻運搬 舗装版破碎 ; D I D区間無し L=6.5km以下	33		m3			施工 第0-0006号内訳表
殻処分							

工事費内訳書

頁0-0004/0042

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費 アスファルト殻 ; 投棄量 3.3m ³	1		式			施工 第0-0007号内訳表
上層路盤						
上層路盤(歩道部) t = 75mm以上125mm以下 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	1,200		m ²			施工 第0-0008号内訳表
フィルター層 t = 40mm以上60mm未満 洗砂	1,200		m ²			施工 第0-0009号内訳表
表層						
透水性アスファルト舗装 t = 30mm 一般・4t以下乗入部→開粒度As(13) ; (2.05)	1,200		m ²			施工 第0-0010号内訳表
植栽維持工						
樹木・芝生管理工						
移植						

工事費内訳書

頁0-0005/0042

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
撤去工 [高木] 幹周 60cm以上90cm未満 幹巻きなし	21		本			施工 第0-0011号内訳表
撤去工 [低木] 樹高 60cm未満 幹巻きなし	164		本			施工 第0-0012号内訳表
抜根工 [高木] 幹周 60cm以上90cm未満 幹巻きなし	17		本			施工 第0-0013号内訳表
抜根工 [低木] 樹高 60cm未満 幹巻きなし	48		本			施工 第0-0014号内訳表
再生切込碎石 (0~30mm・0~40mm)			m3			
処分費 高木(枝葉) ; 投棄量 2 t	1		式			施工 第0-0015号内訳表
処分費 高木(幹) ; 投棄量 2 t	1		式			施工 第0-0016号内訳表
処分費 高木(根) ; 投棄量 2 0 t	1		式			施工 第0-0017号内訳表
処分費 低木(枝葉) ; 投棄量 0. 1 t	1		式			施工 第0-0018号内訳表

工事費内訳書

頁0-0006/0042

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費 低木(根) ; 投棄量0.2t	1		式			施工 第0-0019号内訳表
構造物撤去工						
構造物取壊し工						
コンクリート構造物取壊し						
構造物とりこわし工; [機械施工] 無筋構造物	2		m3			施工 第0-0020号内訳表
縁石撤去工						
地先境界ブロック撤去						
地先境界ブロック撤去 撤去後→処分	142		m			施工 第0-0021号内訳表
地先境界ブロック撤去 撤去後→再利用	72		m			施工 第0-0022号内訳表

工事費内訳書

頁0-0007/0042

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
運搬処理工						
殻運搬						
殻運搬 コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし ; D I D区間無し L=15.5km以下	2		m3			施工 第0-0023号内訳表
殻処分						
処分費 コンクリート殻(無筋) ; 投棄量 2 m3	1		式			施工 第0-0024号内訳表
道路修繕						
排水構造物工						
縁石工						
地先境界ブロック						

工事費内訳書

頁0-0008/0042

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
地先境界ブロック再利用設置 B型 15cm×12cm 基礎砕石:有り(再生砕石 RC-40) 基礎コン:不	72		m			施工 第0-0025号内訳表
防根シート RCF防根・防竹シート同等品	65		m2			施工 第0-0026号内訳表
道路付属施設工						
道路付属物工						
車線分離標						
着脱式車線分離標設置工 穿孔式 φ80×H800 へ`-スφ250	2		本			施工 第0-0029号内訳表
仮設工						
交通管理工						
交通誘導警備員						

工事費内訳書

頁0-0009/0042

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員 B						
昼間勤務－実働8時間(交替要員なし)	50		人日			施工 第0-0030号内訳表
直接工事費計						
共通仮設費計						
共通仮設費率分			式			
純工事費計						
現場管理費						
工事原価計			式			
一般管理費等						
工事価格計			式			

掘削
[規格1] 土砂 上記以外(小規模)

[規格2] 標準

積算単価算出表

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0011/0042
m3 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2m3) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)]			バックホウ(クローラ型)			
K								
R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	土質	=1	土砂					
B	施工方法	=5	上記以外(小規模)					
F	施工数量	=5	標準					

土砂等運搬

[規格1] 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)

[規格2]

積算単価算出表

[摘要]

施工 第0-0002号内訳表

頁0-0012/0042

1

m3 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		ダンプトラック[ホンダ・ディーゼル] 4t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 4t積級[ホンダ・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽 油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	土砂等発生現場	=2	小規模					
B	積込機種・規格	=5	バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)					
C	土質	=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
D	DID区間の有無	=1	無し					
E	運搬距離	=12	5.0km以下					

舗装版切断(アスファルト舗装版)
[規格 1] As舗装版厚->15cm以下

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0004号内訳表

頁0-0014/0042
m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [バキューム式・湿式]			コンクリートカッタ			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		コンクリートカッタ(ブレード) 径22インチ			舗道版切断 カッターブレード			
Z2		カソリン レギュラー スタンド			レギュラーカソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
B	アスファルト舗装版厚	=1		15cm以下				

積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ 山積0.45m3(平積0.35m3) [クローラ型]			バックホウ(排出ガス対策型含)			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	土木一般世話役			土木一般世話役			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽 油			
Z							
				計			
	積算単価 =						
A	舗装版種別 =1		アスファルト舗装版				
B	障害等の有無 =1		無し				
C	騒音振動対策 =1		不要				
D	舗装版厚 =1		10cm以下				
F	積込作業の有無 =1		有り				

殻運搬
[規格1] 舗装版破碎

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0006号内訳表

頁0-0016/0042
1
m3 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		タンブトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			タンブトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	殻発生作業	=2	舗装版破碎					
B	積込工法区分	=4	機械(騒音対策不要)	15cm以下				
C	DID区間の有無	=1	無し					
D	運搬距離(km)	=14	6.5km以下					

上層路盤(歩道部)

[規格1] t=75mm以上125mm以下

[規格2] 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40

積算単価算出表

施工 第0-0008号内訳表

頁0-0018/0042

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		小型バックホウ 山積0.11m3(平積0.08) [クローラ型]			バックホウ(排出ガス対策型含)			
K2		振動ローラ(舗装用) 質量3~4t [搭乗コンパインド式]			振動ローラ(排出ガス対策型含)			
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R3		特殊作業員			特殊作業員			
R								
Z1		再生粒度調整碎石 RM-30			再生切込碎石 (0~30mm・0~40mm)			
Z2		軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	平均厚さ	=1		75mm以上125mm以下				
B	材料	=3		再生クラッシャーラン RC-30, RC-40				

フィルター層
[規格1] t=40mm以上60mm未満

[規格2] 洗砂

積算単価算出表

施工 第0-0009号内訳表

頁0-0019/0042
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	振動ロー(舗装用) 質量3~4t [搭乗・コンバインド式・排ガス(1次)]			振動ロー(舗装用)			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R4	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R							
Z1	砂 再生砂			砂 洗砂			
Z2	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	平均厚さ =1		40mm以上60mm未満				
B	フィルター材種別 =1		洗砂				

積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	振動ローラ(舗装用) 質量0.5~0.6t [ハッドガイド式]			振動ローラ(舗装用)			
K2	振動コンパクタ 質量40~60kg [前進型]			振動コンパクタ			
K							
R1	特殊作業員			特殊作業員			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	アスファルト混合物 開粒度AS混合物(13) t=40mm			開粒度アスファルト混合物(ストレートAS新規材) TOP13			
Z2	ガソリン レキユラー スタンド			レキユラーガソリン			
Z3	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	平均幅員	=1	1.4m未満				
B	1層当り平均仕上り厚	=30	1層当り平均仕上り厚				
C	材料	=1	一般・4t以下乗入部->開粒度As(13)				
D	夜間割増の有無	=1	無し				

施工単価表

施工 第0-0020号内訳表

頁0-0030/0042

構造物とりこわし工

[規格1]無筋構造物

[規格2]

[摘要]

1

m3

当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工		m3			
単 位 当 り	1	m3			
A 構造物の種類		=1			
B 施工規模		=2			
C 時間的制約の補正		=1			
D 夜間作業の補正		=1			
E 低騒音・低振動対策の補正		=1			

無筋構造物
10m3未満
時間的制約なし
昼間作業
取壊機械種別の指定なし

地先境界ブロック撤去
[規格1] 撤去後→処分

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0021号内訳表

頁0-0031/0042
m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		小型バックホウ 山積0.22m3(平積0.16) [クローラ型超小旋回型]			バックホウ(排出ガス対策型含)			
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R								
Z1		軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	再利用区分	=1	処分					

地先境界ブロック撤去
[規格1] 撤去後→再利用

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0022号内訳表

頁0-0032/0042

[摘要]

1

m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		小型バックホウ 山積0.22m3(平積0.16) [クローラ型超小旋回型]			バックホウ(排出ガス対策型含)			
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		ブロック工			ブロック工			
R4		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R								
Z1		軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	再利用区分	=2	再利用					

殻運搬

[規格 1] コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし

[規格 2]

積算単価算出表

[摘要]

施工 第0-0023号内訳表

頁0-0033/0042

1

m3 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽 油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	殻発生作業	=1	コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし					
B	積込工法区分	=1	機械					
C	DID区間の有無	=1	無し					
D	運搬距離(km)	=30	15.5km以下					

積算単価算出表

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		バックホウ 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) [クローラ型]			バックホウ(排出ガス対策型含)			
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		ブロック工			ブロック工			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R4		特殊作業員			特殊作業員			
R								
Z1		再生クラッシュラン RC-40			再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)			
Z2		軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	作業区分	=2		再利用設置				
B	ブロック規格	=2		B型 15cm×12cm				
C	基礎砕石の有無	=2		有り(再生砕石 RC-40)				
D	均し基礎コンクリート規格	=1		不要				

施工単価表

施工 第0-0026号内訳表

頁0-0036/0042

防根シート

[規格1]RCF防根・防竹シート同等品

[規格2]

[摘要]

100

m2

当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
防根・防竹シート 1m×20m	101	m			
RCF防根テープ 0.1m×10m	11	m			
普通作業員		人			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	90	m3			施工 第0-0027号内訳表
埋戻し 上記以外(小規模) 土砂	90	m3			施工 第0-0028号内訳表
合 計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			

床掘り
[規格1] 土砂 上記以外(小規模)

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0027号内訳表

頁0-0037/0042
m3 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		バックホ(クロー型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホ(クロー型)			
K								
R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	土質区分	=1		土砂				
B	施工方法	=5		上記以外(小規模)				

埋戻し
[規格1] 上記以外(小規模) 土砂

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0028号内訳表

頁0-0038/0042
m3 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	バックホ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホ(クローラ型)			
K2	クハ及びランマ 質量60~80kg			クハ及びランマ			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z2	ガソリン レギュラー スタンド			レギュラーガソリン			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	施工方法	=5	上記以外(小規模)				
B	土質区分	=1	土砂				

機 労 材 集 計 表

項番	集計区分	単価コード	単 価 名 称	数量累計	単 位	単 価 値	金 額	
			バックホウ(クロー型)					
			バックホウ(クロー型)					
			振動ロー(舗装用)					
			振動ロー(舗装用)					
			タンパ 及びビラマ					
			振動コンバクタ					
			コンクリートカッター					
			特殊作業員					
			普通作業員					
			ブロック工					
			運転手(特殊)					
			運転手(一般)					
			土木一般世話役					
			交通誘導警備員B					
			砂					主要資材、県産品有
			再生切込砕石					主要資材、県産品有
			開粒度アスファルト混合物(ストレートAS新規材)					主要資材、県産品有
			レギュラーガソリン					
			軽油					
			舗道版切断 カッタープレート					
			受入価格					
			受入価格					
			受入価格					
			受入価格					
			受入価格					
			受入価格					
			受入価格					
			受入価格					
			受入価格					
			振動ロー(排出ガス対策型含)					
			バックホウ(排出ガス対策型含)					
			バックホウ(排出ガス対策型含)					
			バックホウ(排出ガス対策型含)					
			バックホウ(排出ガス対策型含)					
			ダンプトラック					
			ダンプトラック					
			道路植栽工 植樹管理 移植工					

特記仕様書

工事名 平成29年度 市単独事業 市道梶原滝野線歩道修繕工事
工事場所 加東市 上中、北野 地内
工期 平成30年3月23日 限り

第1条 本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書」（以下「共通仕様書」という）、
「土木請負工事必携」、「土木工事施工管理基準」、「小型構造物標準図集」（兵庫県県土整備
部）によるものとする。

第2条 共通仕様書に対する特記事項は、次のとおりとする。

1 工事用地区域外への立ち入り

請負者は、工事用地以外の区域へ立ち入りする場合は、必ず所有者の承諾を得ること。

2 関係機関との調整

地区代表者・隣接土地所有者、その他関係者に工事着手前には十分な工事計画方法等につ
いての説明し、理解を求め、施工にあたっては、トラブルの発生がないように十分な配
慮及び調整を行うこと。特に田植え、稲刈り等の耕作上重要な時期の作業については、作
業工程に配慮すること。また、施工に先立ち、地下埋設物（上下水道、ガス、NTT、農水管、
電気等）も十分調査し、必要に応じて関係機関と立会・調整を行うこと。

第3条 工期について

工期は土・日曜日、祝日、年末・年始休暇を含んでいる。

第4条 安全確保

1 掘削（床堀を含む）にあたって、労働基準監督署等関係機関の指導等により、危険防
止の安全対策等が必要となった場合は、監督員と協議すること。

2 前項のほか、工事中の安全確保のため工法変更が必要と考える場合は、以下にならない
取り扱うものとする。

(1) 構造物等の施工において、湧水、その他の障害のため通常の工法では初期の目的を達成
することが出来ない箇所については、工法及び対策を監督員と協議するものとし、設計変
更の対象とする。

(2) 構造物工事中における関係者と協議の結果、新たな作業及び構造の変更が生じた場合は、
必要に応じ監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

(3) 工事により、汚濁水が発生した場合、その処理方法について、監督員と協議するもの
とする。

- 3 請負者は、工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督員に通報するとともに、共通仕様書第1編 1-1-29 事故報告書の2に該当する場合は、監督員の指示により下記URLにアクセスし、事故報告様式に入力の上、監督員が指示する期日までに発注者に提出しなければならない。

ホームページアドレス <http://sas.ejcm.or.jp/> (建設工事事故データベース)

第5条 交通誘導員の配置等

交通誘導員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署の打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は設計図書に関して監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配置場所	交通誘導員	編 成	昼夜間	交替要員の有無	適用期間
梶原滝野線	2名/日	交通誘導員B 2名	昼間	無	25日間

交通誘導員A及びBの定義は次のとおり。

交通誘導員A：警備業者の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導員警備業法（警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員

交通誘導員B：警備業者の警備員で、交通誘導員A以外の交通の誘導に従事するもの

第6条 建設副産物について

1 再生資源の活用

特定建設資材の分別解体等・再資源化等

本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（（平成12年法律第104号）。以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材の分別等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

2 再生資源の利用の促進

請負者は、建設副産物適正処理推進要綱（建設事務次官通達、平成14年5月30日）を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。

①提出様式

本工事については、再生資源の活用の促進に関する法律に基づく再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成するものとする。

なお、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画及びその実施状況の記載する様式については、建設副産物対策近畿地方連絡協議会が発行する再生資源利用【促進】計画書（実施書）を使用するものとする。

②提出方法

作成した再生資源利用【促進】計画書（実施書）は、1部は自社で工事完成後1年間保管し、計画書は1部、実施書は1部と再生資源利用【促進】入力システムを用いて作成した実施書CDを監督員に提出するものとする。

3 再生資源化等をする施設の名称及び所在地

品目	施設の名称	運搬距離	所在地	受入等諸条件	その他
アスファルト殻	日本機動建設（株）	5.6km	加西市国正町字塩谷山1940-4	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受け入れ価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。	監督員の指示による。
建設発生土	（株）千鳥建設	4.8km	加東市藤田字東山944-73		
無筋コンクリート殻	（株）千鳥建設	13.9km	加東市上鴨川北山の北1061-527		
木材 生木(幹)					
木材 生木(枝葉)	（株）宮下木材	12.0km	加東市新定315		
木材 生木(根)					

上表 3 再生資源化等をする施設の名称及び所在地の搬出先については、積算条件を明示しているものであり、受入施設を指定するものではなく、請負者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に含め、監督員に提出しなければならない。

なお、請負者の選定した施設が、積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。

ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設からの登録抹消等により受け入れ困難となった場合は、設計変更を行う。

4 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。

なお、書面は再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）を兼ねるものとする。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地

- ・再資源化等に要した費用

第7条 その他

特記仕様書および土木請負工事必携・土木工事共通仕様書・土木工事施工管理基準に記載のない事項および疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえその指示に従うものとする。

完成図書はイージーキャビネット(幅 365 高さ 290 奥行き 450)に入れて提出すること。

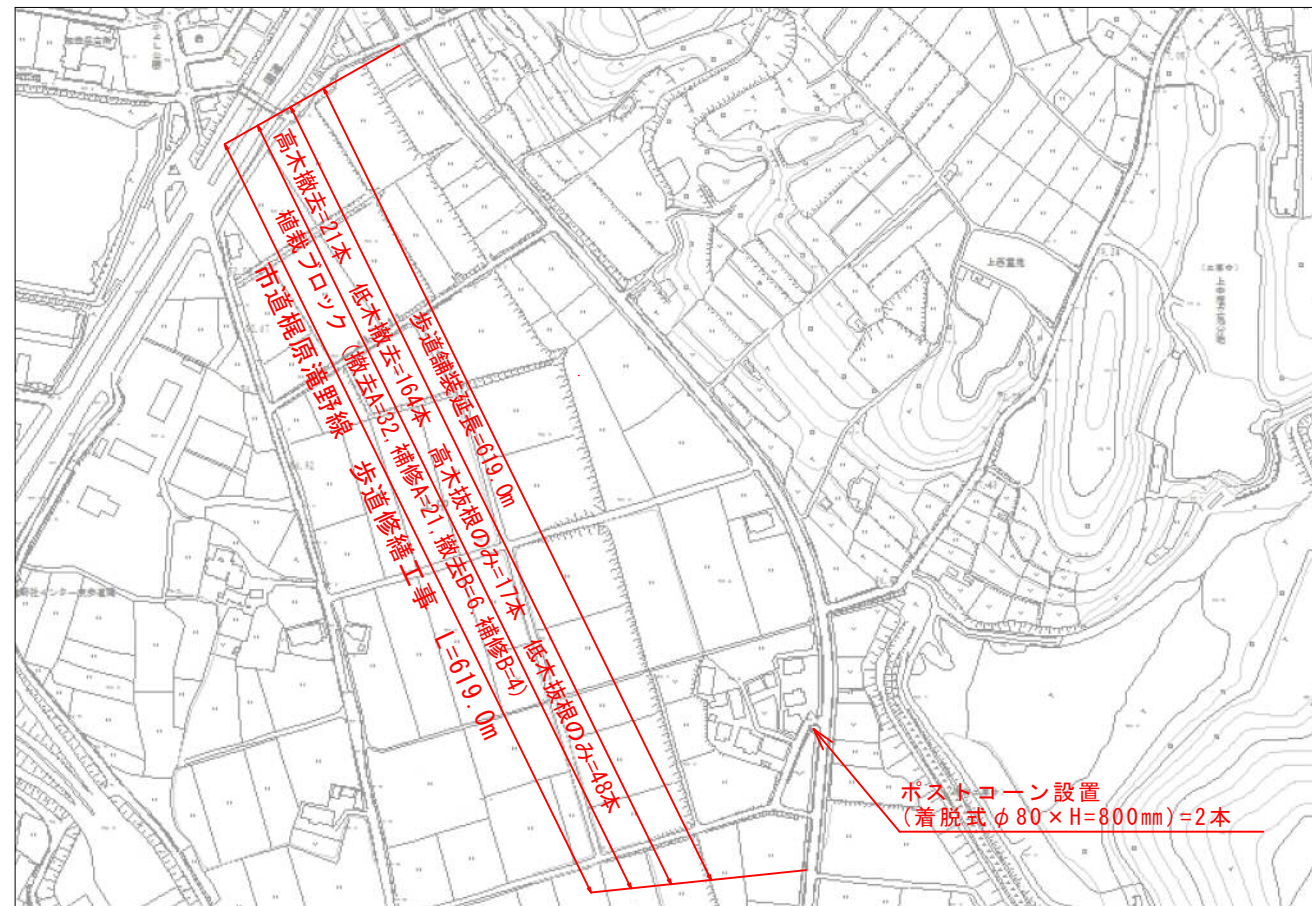
工事看板は下図を標準とする。



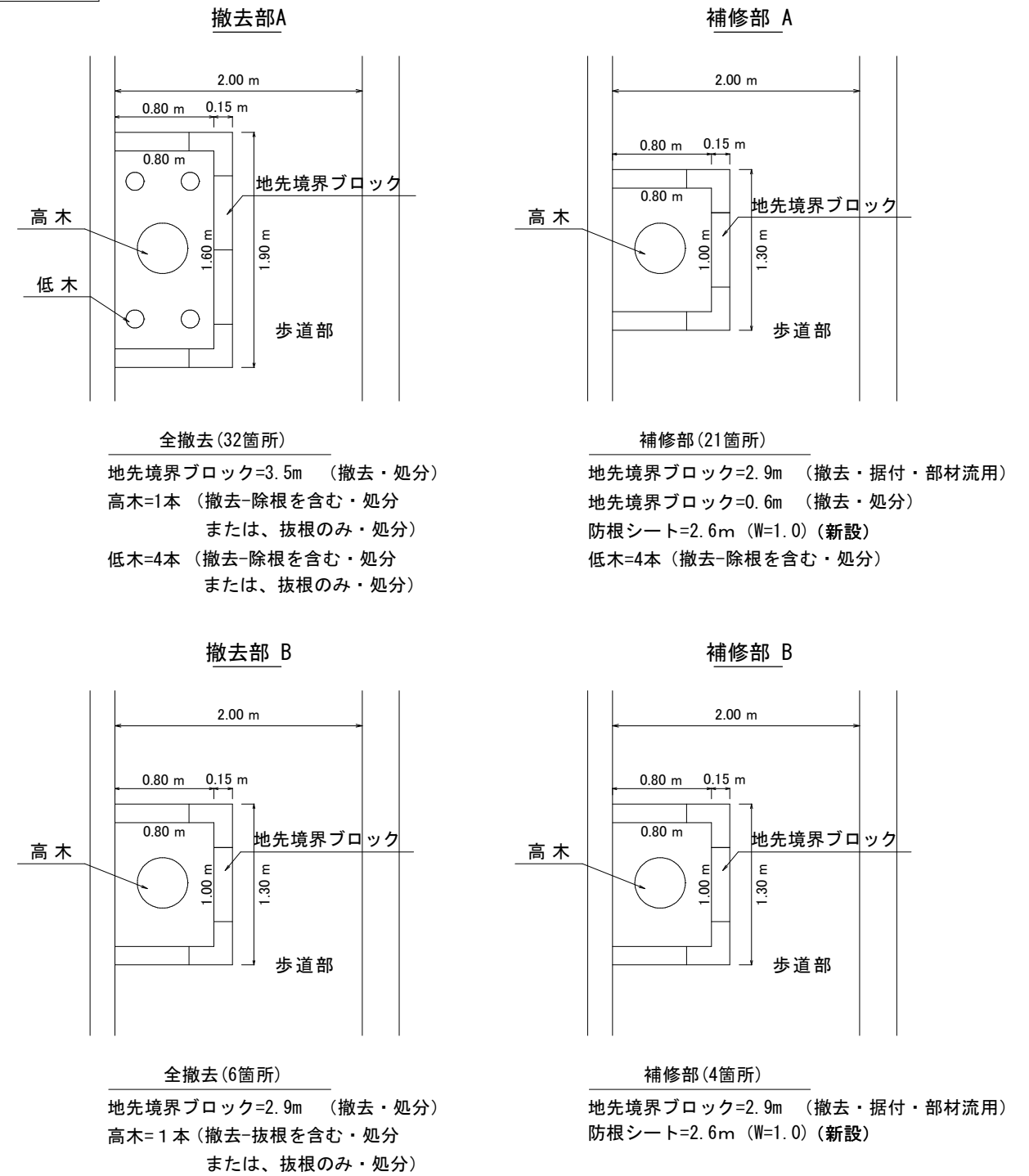
位置図



平面図 S=1:5000



一般図 S=1:50



集計表

項目	箇所	地先境界ブロック	地先境界ブロック	防根シート	高木撤去	高木抜根	低木撤去	低木抜根
		撤去・処分	撤去・据付					
撤去部A	32	112.0			20.0	12.0	80.0	48.0
補修部A	21	12.6	60.9	54.6			84.0	
撤去部B	6	17.4			1.0	5.0		
補修部B	4		11.6	10.4				
合計		142.0 m	72.5 m	65.0 m	21.0 本	17.0 本	164.0 本	48.0 本

平成29年度
市単独事業 市道梶原滝野線歩道修繕工事

市道 梶原滝野線

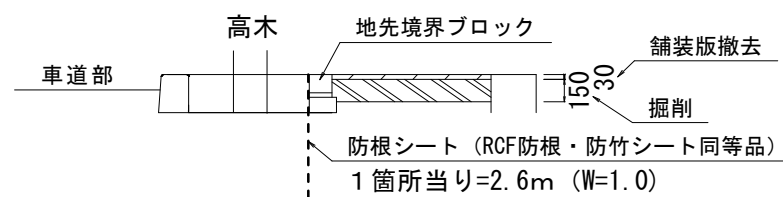
加東市上中・北野 地内

一般図 1

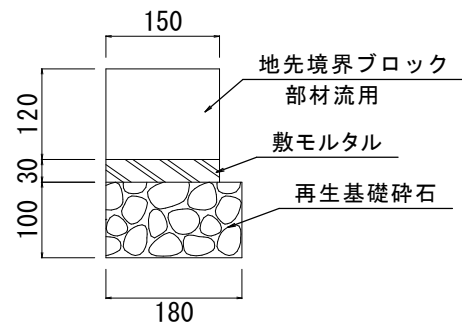
縮尺 図示 2

加東市

横断面図 S=1:50



地先境界ブロック S=1:10

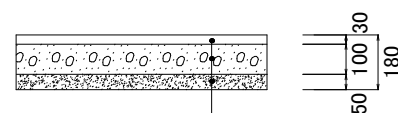


数量表(10 m 当り)

種 別	規 格	単 位	数 量
敷モルタル	1:3	m ³	0.05
再生基礎碎石	t=100	m ²	1.8

舗装工

歩道舗装工(構成図) S=1:25



表層工	t=30 (開粒度AS 13)
上層路盤工	t=100 (再生切込碎石 Rc40)
フィルター層敷設工	t=50 (砂)

舗装版取壊し = $619.0 \times 2.0 - 1.9 \times 0.95 \times 53 - 1.3 \times 0.95 \times 10 = 1130.0 \text{ m}^2$
植栽部分

歩道舗装工 = $619.0 \times 2.0 - 1.3 \times 0.95 \times 25 = 1207.1 \text{ m}^2$
植栽補修部分

平成29年度 市道梶原滝野線歩道修繕工事
市単独事業

市道 梶原滝野線

加東市上中・北野 地内

横断面図

2

縮尺 図示

2

加 東 市